



訪問看護ステーションからの精神科訪問看護の利用者負担について

精神科訪問看護ご利用の際は、お持ちの医療証や受給者証の種類、また所得区分によって利用者負担の違いが生じますので、お間違えのないようお願いいたします。



● 利用負担が無料の取り扱いとなる方

- ①生活保護を受けている方は無料になります。
- ②障害者医療費助成制度にて「(障)医療証」をお持ちの方は医療費(保険診療分)の自己負担額が助成され、無料の取り扱いとなります。

● 利用料負担が 1 割負担になる方

- ①自立支援法にて「自立支援医療受給者」をお持ちの方は 1 割負担になります。
- また、所得水準に応じて月の負担上限額が設定されており、所得区分②が 2,500 円、所得区分③が 5,000 円、所得区分④が 5,000 円と 10,000 円、所得区分⑤が 20,000 円となります。

【標準サービス例】

30 分以上のサービス週一回、月 4 回の場合、((基本療養費 5,550 円+管理療養費月の初日 7,300 円) + (基本療養費 5,550 円+管理療養費 2 日目以降 2,950 円) × 3 回) × 0.1 (1 割負担) = 3,835 円/月

「生活保護」または「(障)医療証」をお持ちの方は無料です。

「自立支援医療受給者」をお持ちの方は月に 3,835 円のご負担になります。しかしながら、所得区分②の方は負担上限額 2,500 円になります。それ以上の訪問サービスは上記の通り各区分に従い負担額が設定されます。

皆様、ご不明な点がございましたらお気軽に看護師へご質問ください。(熊澤・代表)

中部メディカル新聞は皆さまの情報をお待ちしております



中部メディカルのスタッフ紹介

皆様こんにちは！ 中部メディカル 訪問看護ステーションの経理事務を担当しております熊澤真美と申します。私は緑豊かな守山区小幡に生まれ育ちました。息子が二人おりますが、今は二人とも家を出て夫と老犬との 3 人暮らしです。高校生の頃に福祉に興味を持ち、社会福祉同好会に所属して施設慰問などボランティア活動を行うようになり、その後、保母資格を取得し、言語訓練の学校へ進みました。卒業後は、守山区の身体障害者療護施設で施設保母、日進市の病院で ST 資格制度が出来る前の言語訓練専門職員として勤務しておりました。平成 11 年に夫が起業しサポートすることとなり、紆余曲折あり現在に至っております。介護保険制度が導入され様々なサービスが増え充実してきました。弊社では少しでもご利用者様、ご家族の皆様へ寄り添い質の高いサービスが提供できるように、また経理担当として安心して訪問看護・訪問リハビリをご利用して頂けますよう努力していく所存でおります。今後ともどうか宜しくお願い申し上げます。

(熊澤真・専務)



私たちの 18 のビリーフ 9 番「挨拶」

先日、「表情筋トレーニング」のセミナーに参加して顔の筋肉を動かす方法を学びました。健康のため身体の運動には意識が働きますが顔の運動においては、何もしてきていないことに気づきました。正しい筋肉の動かし方でシミ、シワ、たるみ等の予防改善や小顔作りにも役立ち、肌本来の自然治癒力や自己再生能力を高めるそうです。「今日のテーマ」ビリーフ 9 番の「挨拶」の日は、よい笑顔で過ごせるようスタッフ一同、鏡を手に笑顔作りに真剣に取り組んでおります。さて、成果は？(熊澤真・専務)



中部メディカル 訪問看護ステーションの理念

- ところを大切に (ご本人とご家族のこころを大切にします)
- 連携を大切に (地域のケアチームと親密で良好な関係を築いていきます)
- スピードを大切に (出来る限り早く対応して信頼されるステーションを目指します)



看護師雑記 みちくさ

朝晩涼しくなりました今日この頃です。

7月はじめ朝顔の種をまき育てていました。

花がひとつ、ふたつ咲き始めると、出勤前に見つけるのが楽しみになり、「夏だなあ！」と実感していました。そして、明日もまた咲くといいなと心から思いました。

でも、今年は千年猛暑で10個くらいしか咲かず例年より数が少なくて少し残念です。

また来年に期待したいと思います。

(加藤・看護師)



スタッフのほっと一息

千種区にある「グルマンディーズ」さんに行ってきました。通り沿いのお店ですが、車だと気づかないかもしれない穴場のお店です。店内に入ると甘くて香ばしい匂いでワクワクします。このお店は焼き菓子を専門にしていますが、季節のフルーツを使用したケーキも抜群です！テイクアウトのみなので、おやつまでソワソワしてしまいます（笑）息子の誕生日ケーキは毎年ここで注文させて頂いています。工夫を凝らしたデザインで家族全員楽しみにしています！パティシエは女性で毎回可愛い帽子を被っていらっしゃるの、それも楽しみの一つです。炎暑から残暑へと季節が変わり、食欲の秋への以降期間。お気に入りのお店を見つけてはいかがでしょうか。皆様のお気に入りのお店情報もお待ちしています。(三宅・看護師)



COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは？



中部メディカル 訪問看護ステーションでは、外部研修に積極的に参加しています。学んだことをもとに、毎週水曜日の社内勉強会に活かしています。8月は「COPD」について勉強しました。

COPD(Chronic:慢性,Obstructive:閉塞性,Pulmonary:肺, Disease:疾患)とは、いままで肺気腫、慢性気管支炎と言われていた二つの病気を、WHO(世界保健機関)のガイドラインに沿ってまとめて呼ぶようになった病気の名称で、タバコ煙を主とする有害物質を長期に吸入暴露することで生じた肺の炎症疾患です。近年、COPDは世界中で増加の一途をたどっており、今後も増え続けると予測されています。

症状としては、徐々に生じる労作時の息切れと慢性的咳(せき)・痰(たん)を特徴とします。

主な診断基準はスパイロメトリー(肺機能検査)を行い、1秒率(肺活量の内、最初の1秒間に吐き出す量の割合)が70%未満であれば、そう診断されます。治療としては、吸入薬の使用・テオフィリン薬(気管支拡張剤)の内服・吸入ステロイド(気管支の炎症を抑える薬)・呼吸リハビリテーション・在宅酸素療法・運動療法(上下肢筋力強化など)が挙げられ、併せて禁煙・インフルエンザワクチンの接種・全身併存症(心筋梗塞、狭心症、骨粗鬆症、糖尿病など)の管理が挙げられます。特に、インフルエンザワクチンはCOPDの増悪による死亡率を50%低下させて、全てのCOPD患者に接種が強く勧められるエビデンスA(推奨の強さの分類)に分類されます。インフルエンザワクチンの接種については、主治医の先生にご相談下さい。詳しくは、中部メディカル 訪問看護ステーションの看護師までご質問ください。

まだまだ暑い時期が続いておりますが、お身体には十分に注意してください。

9月は、高齢者虐待法などの勉強会を行う予定です。ホームページの管理者ブログでも公開中です。(河合・管理者)

訪問看護、訪問リハビリについてのご質問ご相談のお電話メールをお待ちしております
勉強会資料希望の方は無料で配布致します。ホームページからもお問い合わせできます



事業所番号 NO.2361390186

中部メディカル 訪問看護ステーション

〒463-0048 名古屋市守山区小幡南三丁目 17-31 B-3

TEL 052-792-9802 FAX 052-792-9803

携帯 080-5298-9513

E-mail chubucare@arion.ocn.ne.jp

HP <http://www.chubu-med.com>

